

光陽産業(株)製ガス栓の点検作業の実施について

平成19年4月26日
北陸ガス株式会社

このたび、北陸ガス株式会社が主にガス給湯器接続用に設置した光陽産業株式会社製「検査孔付フレキUIねじガス栓」のうち、平成11年12月から平成14年6月にかけて製造されたガス栓の一部で、つまみの片側を強く持ち上げた状態で開閉操作を繰り返した場合に、そのつまみを固定するビスの緩みから、ごく稀につまみが外れる可能性のあることが判明いたしました。なお、弊社管内ではつまみが外れる事例がこれまでに5件発生し、このうち3件でガス栓の閉子抜けによるガス漏れが発生しておりますが、これによる火災などのガス事故は発生しておりません。

弊社といたしましては、このような事態が生じたことを重く受け止めており、下記対象ガス栓が設置されているお客さまの特定作業を早急に進め、設置が確認されたお客さまについて、ご使用上の注意をお願いするダイレクトメールを順次発送するとともに、今後も引き続き安全にガスをお使いいただくため、該当部分の点検作業を無償で実施させていただくことといたしました。

お客さまには、大変なご迷惑、ご心配をおかけすることを深くお詫び申し上げます。何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 対象ガス栓（詳細は別紙 参考図をご参照ください）

品名	製造期間	弊社への納品数
検査孔付フレキUIねじガス栓 (カタログ No : G331SP2) (サイズ : 20A、25A×3/4B)	平成11年12月～ 平成14年6月	27,755個

主にガス給湯器接続用として設置されております。

2. ガス栓つまみが外れる事象に関して推定される原因

弊社は光陽産業(株)より上記事象について以下の原因が推定される旨の報告を受けております。

- ・ 上記製造期間において、製造工程におけるトルク管理の不徹底により、ガス栓つまみのビスの締め付けトルクの弱い製品が一部製造されていた事実が確認されました。
- ・ この製品について、通常の開閉操作ではなく、ガス栓つまみの片側を強く持ち上げた状態で開閉操作を毎日頻繁に行うことにより、ビスが緩み始めることが判明しました。
- ・ さらに開閉操作を繰り返すことで、ビスの緩みが大きくなり、通常の開閉操作範囲を超え、さらに45°回転させたことにより、つまみ等が外れたものと想定され、極めて稀に発生する事象と考えられます。

3. お客さまへのお知らせ

上記対象ガス栓の設置先を特定する作業を早急に進め、設置が確認されたお客さまに対して、ご使用上の注意をお願いするとともに、弊社にて無償で巡回点検を実施する旨をお知らせするダイレクトメールを順次発送してまいります。

4. 点検ならびに作業内容

上記対象ガス栓が確認されたお客さまを巡回の上、点検作業を無償で行ってまいります。

(1) 作業内容 : 適正トルクでガス栓つまみのビスの増し締めを行います。

(2) 作業時間 : 約10分/個

5. お客さまのお問い合わせ先(フリーダイヤル)

< 弊社 お問い合わせ窓口 >

・ 新潟支社 : 0120-203-620

(新潟市(旧新潟市・旧豊栄市・旧亀田町)のお客さま)

・ 長岡支社 : 0120-399-091

(長岡市(旧長岡市)、三条市(旧三条市)、加茂市、田上町のお客さま)

受付時間 : 午前8時30分から午後5時10分まで<月曜~土曜(祝日を除く)>

6. ガス栓開閉操作でのお客さまへのお願い

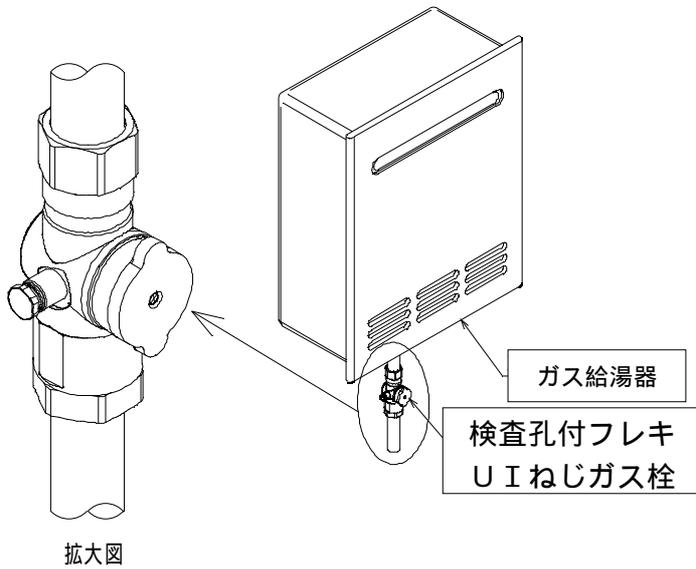
- ・ 通常の90°の開閉操作範囲内でのガス栓操作をお願いいたします。
- ・ つまみの片側を強く持ち上げた状態で開閉操作を行わないでください。
- ・ 通常の90°の開閉操作範囲を超えて無理に操作されることは避けていただき、つまみ中央部のビスに緩みがある場合や開閉操作がしにくい場合は、最寄りの弊社窓口にご連絡ください。

以上

< 報道機関の問い合わせ先 >
北陸ガス株式会社
総合企画グループ 担当 高橋・渋谷
TEL : 025-245-2214

別紙

< 参考図 1 >



< 参考図 2 : 対象ガス栓詳細 >

- ①つまみの色は黒色で、ビスで固定されています。
- ②本体には **KSK** マークがあります。
- ③本体は下図の形状です。
- ④六角形の検査孔ボルトがあります。
- ⑤呼び径が「 $\frac{3}{4}$ 」のもので。
- ⑥製造ロット番号は
・99. 12** ・00. ****
・01. **** ・02. 01**~02. 06**

